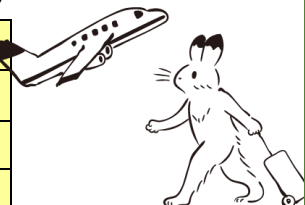


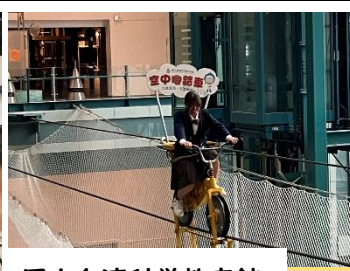
◆ SSH 台湾海外研修

3月5日～8日の3泊4日、SS 課題探究 I の代表4グループが台湾研修へ行ってきました。

1日目	新竹サイエンスパーク	AI(人工知能)など最先端技術の実用化について体験・見学
	国立台湾科学教育館	科学と日常生活の関わりについてゲーム感覚で体験しながら学ぶ
2日目	中国文化大学	蘇 教授による講義、生徒の研究成果発表
3日目	野柳地質公園	風化浸食でできた奇岩や地質のスケッチ・自然観察



新竹サイエンスパーク



国立台湾科学教育館



(台湾科学教育館)

(サイエンスパーク)

私は特に幹細胞の研究が気になった。幹細胞はいろいろな細胞のはたらきをすることができ、関節の幹細胞を見た。関節病の人に優しいと思った。腰もつくることはできるのだろうか。また、赤ちゃんのパンパースに機械を取り付けて健康状態を把握するものがあり驚いた。アップルウォッチのようなもので、言葉を話せない子どもにとってもありがたいと思う。

(中国文化大学)

- 英語で発表し、なんとか質問も英語で返せた。カタコトだったが理解してもらえて良かった。面白い実験と言ってもらえたことが嬉しかった。
- 自分の研究に関心をもってもらうために、簡潔でボディーランゲージを加えると聴き手にとっても良いプレゼンだと知った。
- 説明が不十分なところもあったが、しっかり英語で発表することが出来た。研究をする上で英語のスキルは必須だなと思ったので、勉強を頑張りたい。



中国文化大学

(全体を通して)

- 違う国で住む人(教授や大学生)に発表を聞いてもらえるって、振り返るととても良い機会だなと感じた。実際に発表をして、質問が英語でも自信を持って答えること、そして研究の意義や先行研究との違い、質問の予想と回答がしっかりできていることも研究の理解度につながるので頑張っていきたい。
- あっという間の4日間だった。この研修を通して台湾の技術の高さ(日本に取り入れたい!)を学び、改めて日本の良さを感じることができた。

(野柳地質公園)

広大な地質を見るのは初めてだったので圧倒された。クイーンズヘッドやスリッパの形、キャンドルの形などいろいろな形に変形した巨大な岩を見ることが出来て、自然の力でこんな面白い形になるんだなと思った。改めて自然の偉大さを知った。



野柳地質公園



～研究成果発表の様子～

